## 【中小企業の5G·IoT·ロボット普及促進事業】

# IoT公募型共同研究企業及び東京都IoT 研究会会員がMCPC award 2021を受賞

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)は、中小企業のIoT活用による生産性の向上やIoT関連の製品開発を支援するために、公募型共同研究や東京都IoT研究会の運営に取り組んでいます。

このたび、公募型共同研究「IoT活用による漁場選択支援システム」の共同研究者である 八重山漁業協同組合とUpside合同会社が、その開発成果「パヤオナビ™」に関してMCPC award 2021\* ユーザー部門 審査委員長特別賞とモバイル中小企業賞を受賞しました。 また、東京都IoT研究会 製造ワーキンググループ の活動成果に関して、セイコーインスツル 株式会社が、同賞 サービス&ソリューション部門 SDGs特別賞を受賞しました。

※ MCPC award 2021:業界を超えたモバイルコンピューティングの普及促進団体であるMCPC (モバイルコンピューティング 推進コンソーシアム)による、技術・提供価値・ビジネス性が優れた先進的なモバイルシステム活用事例に対する表彰

#### 【公募型共同研究】

都産技研が中小企業者に研究開発を委託し、その研究開発の一部を都産技研が分担して実施する共同研究です。「IoT活用による漁場選択支援システム」については、別紙1をご参照ください。

## 【東京都IoT研究会 製造ワーキンググループ】

製造ワーキンググループは、企業43社(うち中小企業は36社)が参加し、中小製造業による製造プロセスの改善や新しいビジネスモデルの創出を目指すため、さまざまな活動を行っています。今回、本ワーキンググループのメンバーのセイコーインスツル株式会社が、ワーキンググループの取り組みの中で議論された中小企業の課題やニーズを反映したテーマ「ワイヤレスセンサネットワークの有効活用~エナジーハーベスト技術を元に電力監視、既設システムとの連携~」について、SDGs特別賞を受賞しました。

東京都IoT研究会の活動内容は別紙2をご参照ください。



審査委員長特別賞/モバイル中小企業賞 八重山漁業協同組合/Upside合同会社



セイコーインスツル株式会社

#### 【IoT活用による漁場選択支援システム「パヤオナビ™」に関するお問い合わせ】

Upside合同会社 企業HP: <a href="https://www.upside-llc.com/">https://www.upside-llc.com/</a>
担当:齋藤 Mail: info@upside-llc.com

#### 【東京都IoT研究会に関するお問い合わせ】

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

Tel 03-5530-2286 FAX 03-5530-3070 企画部経営企画室 竹内由美子 Tel 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

#### https://www.iri-tokyo.jp/

# 浮漁礁漁法における漁場選択支援サービスの開発 (公募型共同研究)

# 特徴

浮漁礁位置情報による**燃料費低減、**潮流の遠隔情報による**適正な漁場選択で収益向上を実現**します。従来の**勘と経験を可視化**し、IT機器に慣れ親しんだ**若年層漁師への事業承継を円滑**にします。

#### 開発経緯

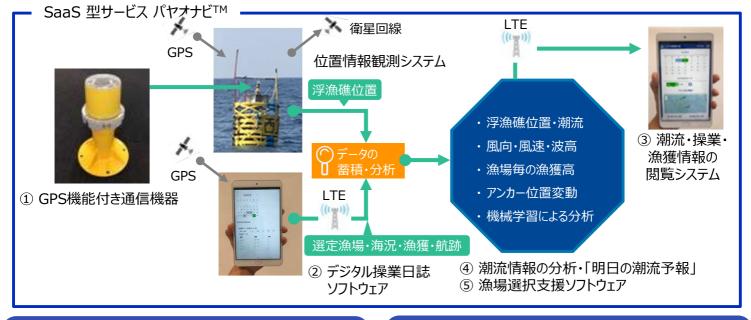
従来漁業で鳥の群れを探すなどの非効率な手法を改善するために、 浮漁礁(パヤオ)が沖縄県や太平洋沿岸で活用されている。 パヤオ漁法では、夜明け前に浮漁礁を探す時に、うねりや悪天候時 にはパヤオを探索しにくいため、時間や燃料費を浪費することが多い。





パヤオの仕組み

洋上のパヤオ



## 従来技術に比べての優位性

- 探索時間と燃料費の削減
- 適正な漁場選択による漁獲高の向上
- 若手漁師の離職率低減

### 今後の展開

- サービスの高付加価値化
- 浮漁礁漁法以外の漁法への適用
- 海洋保全への応用

## 効果・成果検証



パヤオ・海宝7から東6へ

# <u>システム導入後</u> 漁場選択ミスなし 東3

パヤオ・東3へ

#### 研究員からのひとこと

この技術は漁師の収益改善だけでなく、SDGs

の取組みにも寄与します。









共同研究者 Upside合同会社、八重山漁業協同組合、公立はこだて未来大学、東京農業大学、株式会社マリン・ワーク・ジャパン、 浮谷 俊一(都産技研)

# 東京都IoT研究会

**IoT技術グループ** TEL 03-5530-2286 FAX 03-5500-3070

## 目的

IoTに関する情報の収集・発信、普及・啓発を行うとともに、IoTに関する新しいビジネスモデルの創出を目指します。中小企業を幅広く募り、それぞれが持つ課題をワーキンググループやワークショップなどの場で共有し、さまざまな連携プロジェクトに発展させることで、IoT活用の普及促進を図ります。

## 活動内容

IoTに関する次のような活動を行っています。

- ・IoTに関するセミナーの開催
- ・IoT化支援事業の成果報告会の開催
- ・IoT導入効果検証支援サービスの提供
- ・IoTに関するワーキンググループの開催 ・人材育成プログラムの提供
- 高速通信試験の提供



セミナー



人材育成プログラム

## ワーキンググループ

ワーキンググループでは、関心のある分野に応じて参加者が分かれ、それぞれのグループで掲げた目標を達成すべく活動を進めております。現在、以下の4つのグループが活動しています。



観光ワーキンググループ



農業ワーキンググループ



製造ワーキンググループ



中小製造業のためのDIY実践 IoT活用ワーキンググループ